

2013年7月5日ー7月7日

会場：シアター1010



日本ダンス界の最前衛、大橋可也&ダンサーズ ゼロ年代SFの傑作に挑む！ 大橋可也&ダンサーズ新作公演

グラン・ヴァカンス

Les Grandes Vacances

飛浩隆『グラン・ヴァカンス 廃園の天使』(早川書房)より

振付・構成・演出..大橋可也 音楽..大谷能生、伊藤匠、船橋陽

ドラマトウルク..長島確 クリティカルアドバイザー..佐々木敦

飛浩隆氏(『グラン・ヴァカンス』原作者)7月7日(日)14:00の回
ポスト・パフォーマンス・トーク出演決定!

主催：一般社団法人大橋可也 & ダンサーズ 提携：公益財団法人せたがや文化財団・世田谷パブリックシアター

後援：世田谷区 助成：アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団) ARTS COUNCIL TOKYO ▲

協力：公益財団法人セゾン文化財団、株式会社早川書房 感謝：おぎょう行政書士事務所

じぶんというものがいて、身体があり、心がある。
身体は静かに立っており、心も平安で、頬にあたる微かな風ひとつない、としてみよう。

走っているのでもなく、殴りあってもおらず、怒りで心が黒くなくてもいい。

暑くもなく寒くもなく、痛みも快樂もない。

すべての目盛りがプラスマイナス0、ただ立っているだけのその状態を、どういい表せばよいか。

浅瀬に素足を浸せば肌の上をさらさらと水が流れ、

冷感と抵抗とで「ああ、ここに足があるのだ」と向こう脛の輪郭までも実感できる。

そうでない静かな状態、これを書きあらわすすべはあるのか。

『グラン・ヴァカンス』を書き始めたのは二十年前のことで、完成までに十年もかかったのだが、その間、時おりそういうことを考えていた。

そのような——ただ、立って、在る状態を文章で表現することについて。

『グラン・ヴァカンス』から中篇「魔述師」に至る創作の裏には、

そういう自問が伏流となって一筋流れている。

作中に登場する「官能素」という架空の技術があのような書かれ方をしているのは、そういうわけだ。

ただ、立って、在ること。

じつはそこに猛烈な演算と摩擦があることを書き留めたかったのだろう、といまふり返っている。

大橋可也 & ダンサーズから『グラン・ヴァカンス』ダンス化のオファーを受けて、

ふとそんなことを思い出した。

ダンサーがただ立っている。

床に立ち、あなたを見遣っている。

ダンサーがそっと動き出す次の瞬間、あなたは思い知るのだ。

立って、在ること——それがどんなに不穏なことを。

その背後に踊り手がどれだけ爆発的な暴力を隠し持っているかを。

緊急決定!

6月14日(金)@NADiff a/p/a/r/t 1F

『ヴァカント・ヴァカンス』——『グラン・ヴァカンス』公演プレ・イベント——

『グラン・ヴァカンス』公演の音楽を担当する大谷能生(音楽家・批評家)による演奏をフィーチャーしたパフォーマンスとトーク・プログラムによって、本公演の作品世界への導入となる企画。「SF小説のダンス作品化ってどういうこと?」という方も、既にチケットをご購入くださった方も、『グラン・ヴァカンス』前夜を初夏のNADiff a/p/a/r/tにてお楽しみください!

日程: 2013年6月14日(金) パフォーマンス 19:30- トーク 20:00- ※『グラン・ヴァカンス』公演チケットの販売あり

会場: NADiff a/p/a/r/t 1F 立ち見/入退場自由/投げ銭制/予約不要

出演: 大橋可也&ダンサーズ 振付・構成・演出: 大橋可也 音楽: 大谷能生 映像: 石塚俊

トーク出演: 大谷能生、大橋可也 司会: 塩澤快浩(早川書房)

協力: 株式会社早川書房

グラン・ヴァカンス Les Grandes Vacances

飛浩隆『グラン・ヴァカンス 魔園の天使 I』(早川書房)より

日時: 7月5日(金) 19:00 6日(土) 14:00/19:00 7日(日) 14:00*

※開場は開演の30分前 ※上演時間は2時間強を予定

〔*ポスト・パフォーマンス・トークあり。他の公演日のお客様も半券のご提示でご入場いただけます。〕
〔出演: 飛浩隆、佐々木敦、大橋可也〕

〔チケット料金〕

U19(19歳以下): 2,000円 U29(29歳以下): 3,000円 一般: 3,500円

世田谷パブリックシアター友の会: 3,000円(前売のみ) せたがやアーツカード: 3,300円(前売のみ)

全席自由(整理番号つき)、当日は各500円増し

※U19、29は大橋可也 & ダンサーズのみ取り扱い

※せたがやアーツカード割引は、劇場チケットセンターまたはオンラインチケットにてお求めいただけます(要事前登録)。

〔チケット取扱い〕

【大橋可也 & ダンサーズ】

Webからのご予約: パソコン <http://www.confetti-web.com/> 携帯サイト <http://cnfti.com/mct6964/>

電話でのご予約: カンフェティチケットセンター 0120-240-540(平日10:00~18:00)

セブン・イレブンへの発券手数料はWeb・電話予約共に大橋可也 & ダンサーズが負担致します。

【世田谷パブリックシアターチケットセンター】

Webからのご予約: パソコン <http://setagaya-pt.jp/> 携帯サイト <http://setagaya-pt.jp/m/>

電話でのご予約: 03-5432-1515(10:00~19:00)

〔車椅子スペースのご案内〕(定員あり、要予約) 一般料金の10%割引となります(介添者1名まで無料)。

申込: 劇場チケットセンター 03-5432-1515 ※ご利用希望日の前日までにお申し込みください

〔託児サービスのご案内〕(定員あり、要予約)

料金: 2,000円 対象: 生後6ヶ月以上9才未満

申込: 世田谷パブリックシアター 03-5432-1526

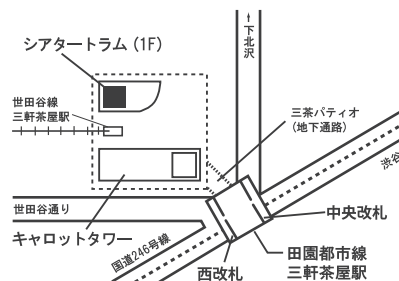
※ご利用希望日の3日前の正午までにお申し込みください。

〔キャスト・スタッフ〕

出演: 皆木正純、古舘奈津子、とまるながこ、山田歩、唐鎌将仁、平川恵里彩、檀上真帆、後藤ゆう、山本晴歌、阿部遥、野澤健、後藤海春、三浦翔、中山貴雄、香取直登、玉井勝教

振付・構成・演出: 大橋可也/音楽: 大谷能生、伊藤匠、船橋陽/ドラマトルク: 長島確/クリティカルアドバイザー: 佐々木敦

映像: 石塚俊/舞台美術: 大津英輔+鴉屋/衣装: ROCCA WORKS/振付助手: 横山八枝子/演技指導協力: 兵藤公美(青年団)/照明: 遠藤清敏(ライトシップ)/音響: 牛川紀政/舞台監督: 原口佳子(モリブデン)/写真: GO/制作・デザイン: voids



サポート

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂4丁目1番地1号

Tel: 03-5432-1526(代表)

東急田園都市線三軒茶屋駅(渋谷より2駅・5分) 世田谷三軒茶屋駅となり

お問合せ: 大橋可也 & ダンサーズ office@dancehardcore.com

Tel: 03-6905-9264 Fax: 03-6905-9265 <http://dancehardcore.com/>

twitter: @DancersOffice

facebook: <https://www.facebook.com/kakuyaohashianddancers>